



学習状況調査票

関係について、早寝・早起きをし、朝ご飯をしっかりと食べている児童

傾向にある。家庭生活と学力の相

本市の児童生徒の学力の傾向は

閩先般公表された全国学力・学習状況調査の状況はどうだったのか。



水門 義昭 議員

本市の中学生の学力は全国平均より高い傾向!!

童生徒の方が、平均正解率が高い傾向にあるなど、保護者にも家庭での規則正しい生活を送ることができるように、更に協力をいたたく取り組みを進める。

子ども達に辛い思いはさせない!!

閩岩手県でいじめにより男子生徒が自殺した事件が報道された、市内のいじめ、不登校の現状と支援は。

答いじめの現状は、前年度に比べて28件減の60件である。不登校は公表していない。

いじめや不登校の問題は重要な課題であり、未然防止の指導や支援及び異変に対する対応など素早く組織的に取り組めるように努めている。

第3の居場所づくりとしてのフリースクールなどの考えは

閩本市には、दैあい塾があるが、他にも子どもを受け皿としての居場所づくりは。

答現在、本市にはフリースクールなどの施設を利用して児童生徒はいるが、子どもも居場所づくりと自立支援のために、民間が運営するフリースクールなどと連携を図っていくことは大変重要であると考えている。

まちづくり協議会への支援について

閩まちづくり協議会は公金を入れた運営となる、しっかりと支援体制が整っているのか。

答市では財政支援や人的支援を行っている。公平かつ適正な予算執行が図られるよう、まちづくり担当職員や支援職員が指導・助言を行いながら活動を支援している。



橋本 正彦 議員

「新野球場建設構想」の策定について

スポーツ施設の早期整備と「新野球場の建設構想」の策定着手を

閩中山公園球場の改修または新野球場建設構想に関する今後の考えは。

答中山公園野球場は、建設後40年が経過し、必要に応じて施設の老朽化対策を行って来てくる。「新野球場建設構想」の策定については今後、関係団体、市民の皆様のご意見を聞き、検討したい。

地方版総合戦略

閩「地方版総合戦略」の策定状況は。

答関連2法の取り扱い、新交付金の先駆的な事業については、現時点で、詳細な内容が国から示されていないが、

現在、八次総で行っているような、市が自主的・主体的に行う事業を検討している。

「激化するサイバー攻撃」への対応は

閩情報管理に関する意識改革と対応できる技術者の人材育成等は。

答市は、情報セキュリティ対策に熟知した担当職員を2名配置している。また、各部の担当職員に対しては情報管理の重要性を徹底する研修を実施するなど人材育成に力を入れ、体制を一層強化している。

18歳選挙権に伴う「主権者教育」のあり方について

閩有権者としての自覚を養う主権者教育に関

する教育長の考えは。答学校では、選挙権を得るまでの歴史や、政治の仕組みを、実際の社会問題や新聞記事等を利用して学習している。政治の中立性については配慮しながら、積極的に主権者教育をすすめていく。

合同庁舎建設について

閩シビックコア地区整備計画「高山地方合同庁舎の建設」について。

答政権交代、東日本大震災の復旧優先などにより遅れていた、国の施設整備事業が再開されたことにより、平成28年度、国の予算概要要求に、「用地調査」「設計業務費」が妥当とされ、新年度への予算要求がされた。この予算が通れば、今後の駅西開発整備の起爆剤となる。合同庁舎は、駅西地区のランドマークとして、行政サービス利用者の利便性の向上や駅周辺の賑わいの創出につながると考える。